

「豪州からの家きん及び家きん肉等の輸入停止措置について」

豪州家畜衛生当局は、1月27日、ビクトリア州のアヒル農場において低病原性鳥インフルエンザ（H5亜型）の発生が確認されたと発表しました。

日本の農林水産省は、日本の家きんがウィルスに感染することを防止するため、同日付で豪州からの家きん及び家きん肉等の輸入を停止しています。

なお、鳥インフルエンザは、食品（鶏卵、鶏肉）を食べることによりヒトに感染する可能性はないと考えら

れています。また、インフルエンザウィルスは十分な加熱調理によって死滅するとされています。本件でご質問等ございましたら、当館までお問い合わせ下さい。

(日本の食品安全委員会資料：

www.fsc.go.jp/osirase/tori/tori_iinkai_kangaekata.pdf)